



小中自主参加講座

7月27日から8月17日の期間に小中自主参加講座を4講座開設し、オンラインにて受講頂きました。延べ90団体108名の先生方の参加があり、講話や実践事例、質疑応答等を通してこれからの教育実践のあり方や子どもたちとの関わり方について学びを深めました。

7/27(水)	【GIGAスクール】 琉大准教授：藏満逸司
7/29(金)	【小学校スタートカリキュラム】 沖女短大講師：名渡山よし乃
8/2(火)	【SDGsと教育活動】 NGOセンター代表理事：玉城直美
8/17(水)	【特別支援教育】 臨床発達心理士：新垣香代子

<受講者の感想>

【GIGAスクール】

○ICT活用は、個々の学習スタイルだと思っていましたが、協働的な学習であること、学びの足跡になることがよく分かり、とにかくいじってみようと思いました。

○失敗を恐れずどんどんいろんな活動にクロムブックを活用して、生徒と学んでいきたいと思います。

【小学校スタートカリキュラム】

○幼保の体験を通して学んだことを小学校で自覚的な学びにつなげていくことが私達のお仕事ではないかと感じました。幼保の体験を引き出しつつ、自覚的な学びにつなげていけるように頑張ります。

○担任だけの力だけではなく、学校間でしっかりした組織を立ち上げて児童の笑顔の為にみんなで協議しながらスタートカリキュラムを作成していきたいと思います。

【SDGsと教育活動】

○子どもたちがSDGsを自分事として捉えて、アクションを起こせるようになるためにも、自分ももっと勉強していきたいです。

○私達の生活全てに関わり、世界の枠を取っ払って、世界の誰一人取り残さないために自分は何ができるのかを考えながら生活することが大事！学校の教育活動、全てにつながるものだと思います。

【特別支援教育】

○「子どもが持っているツールでかかわる」是非、実践していきます

○子どもを全体で捉えること、保護者に理解を求めるのではなく保護者の労をねぎらい私達が理解しようとする姿勢について改めて考えさせられました。

9月の主な予定

1	木	室内検討会⑤ しのめ教室教育相談～9/5
2	金	所内検討会⑤
6	火	渡嘉敷いきいきキャンプ(しのめ)～9/9
8	木	幼児教育短期研修(発展①)
9	金	報告会リハーサル
14	水	修了式リハーサル
15	木	前期研究報告会・修了式
21	水	後期研究員入所前研修会
22	木	所長講話Ⅲ
27	火	所外研修(学校施設等見学)
30	金	前期研究員退所 地区内適応指導教室「合同体育」

第2回教育講演会

誰もが行きたくなる学校づくり

広島大学大学院教授 栗原慎二先生をお招きして不登校支援に関する講演会を開催しました。「誰もが行きたくなる学校づくり」と題して地区内の教育関係者約180名と学びを深めました。



与那原町教育委員会共催により上の森かなちホールにて感染症対策を徹底し対面で実施できました。講話では、データや事例をもとに「不登校に対する教師と子どもの視点の違い」「学校の対応の仕方」「参加者同士の対話でアウトプット」等があり、もっと聴きたいと感じるあっという間の2時間でした。

<参加者の感想>

○子どものためと思ってやっていたことが「ツボ」にはまっていなかったのだと気づかされました。子どもの本当のニーズを知ることの大切さがわかりました。

○「信頼づくり、会話、気になる子のリスト化、楽しむ」これらを意識してやっていきたいと思います。

前期教育研究員報告会

9月15日(木)に研究報告会を実施します。前期研究員5名が半年間研究した成果をオンラインにて報告します(一部対面)。多くの方に参加していただき、激励・アドバイスをいただけたらありがたいです。お申込みお待ちしております。

